



茨城ワイズメンズクラブ
2019年度~2020年度
2月報 Vor.138

強調月間テーマ
TOF

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



国際会長主題 : より良い明日のために今日を築く
アジア太平洋地域会長主題 : Action
東日本区理事主題 : 勇気ある変革、愛のある行動
関東東部部長方針 : “紡ぐ” ワイズのこころ
茨城ワイズ会長主題 : 「みんな～、リーダーになろうよ～」

<2月例会プログラム>

と き: 2020年2月7日(金)
19:00~21:00

ところ: 筑波学園教会 1階

司会: 熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘: 熊谷 光彦

ワイズソング:

ワイズ信条:

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとうろ
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝:

協議 サイクリングイベント準備 等

ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城YMCA報告: 大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘: 熊谷 光彦

☆今月の聖句☆

飢えた者に心を配り、悩む者の願いを満足させるなら、あなたの光は、やみの中に輝き上り、あなたの暗やみは、真昼のようになる。

イザヤ書 58章 10節

★巻頭言★

『慈しみと感謝をもって』

片山 啓

緊急連絡というタイトルのメールが牧師から入った。執事会のMLで、いやな予感がした。内容は、Aさんの12歳のお孫さんのKさんが昨夜天に召された、というものであった。翌日は、主日礼拝でそのAさんも来られ泣いていた。その姿を見た私も、泣けてきた。その後の礼拝中も、ご家族の無念を思うと涙が止まらなかった。葬儀の献花では、小さな棺に子供が寝ているようにしか見えない。しかし、傍らには喪服を着た祖父母、両親と3人兄弟が立ち、Aさんの顔の周りに花が置かれていく光景は、あまりにも惨いと感じた。そして、我々参加者は、この式から何を学ぶべきなのかと悩んだ。

喪主として挨拶をされた父親は、娘は弟の面倒を良く見て自慢の娘であったと話し、入院中に娘さんと話した会話について紹介された。入院中の病院でも父としては、このようなことは想像もしておらず、入院中の娘との会話を思い出せないことが残念で申し訳ないと話されていたことが印象的だった。

これを聞きながら、親としてどうかと感じていたものの、その後式のこと忘れられず、何度も思い起こされた。その中で、自分も妻や娘との会話を真剣に聞いていたのかと考えた時、決して全てをしっかりと聞いてないし覚えていない、むしろ殆どのことを忘れていたことに気づかされた。理由は、話の中で、“また明日がある”、“何時でも話すことができる”という安心感から、その会話を大事にするような思いや、家族と共有する時の感謝が不足し、ただ漫然と過ごしていたためと感じた。

今回の式で教えられたことは、普段、日々のその時々を慈しみ、感謝して生活できていない自分の姿であった。限られたこの世での生活で重要なこととは、何か物事を順調に進めることや、仕事や奉仕の成功に執着し、あくせく時を過ごすことではなかったはずだ。そうではなく、この世で与えられた時間を慈しみ、全てに感謝をもって共に生きること、これこそが我々にとって本当に重要なことなのではないだろうか。

【茨城ワイズ 1月例会報告】

1月例会を10日に実施いたしました。めいめいの年末年始の過ごし方の話をしながら、十勝YMCAより購入したジャガイモを使ったポテトサラダ、野菜のかき揚げに加え、ちらし寿し、かきたま汁の食事を摂り、その後は今年のワイズの活動方針について協議をいたしました。



今年のワイズ活動の目玉としてのサイクリングイベントについて、誰をターゲットとするのか、どの団体（サイクリング協会？自治体？）と組むのか、どのような難易度の内容とするのか、議論を重ねました。現在のところ3月20日に試走会、4月29日に本番イベントということを予定しております。

また、3月に予定されている絆バザーの準備について協議いたしました(カレー・唐揚げを提供予定)。

また、ここ数年行っておりませんでした、宿泊を伴う懇親会を4月下旬に筑波山麓の温泉旅館で催行することも計画しております(合同例会などと絡めることも検討中です)。

会員増強については、地元教会の方に加え、茨城YMCAの活動に既に理解のある、学童保育や野外活動に参加されるお子さんの保護者の方に入会していただくことをゴールに、イベントへのお誘いや働きかけを重ねていくことを確認しました。

その他、会計運営（プライマリーバランスの正常化に向けた新イベントの開催検討、物販の検討）、次年度役員人事についても協議いたしました。

【茨城ワイズ 会計・事務報告】

会計状況につき以下報告いたします。先月に引き続き、会員各位より会費の前納にご協力いただき、財政状況がかなり改善いたしました。現状の会員数に合わせた、長期的な見通しもなんとか見えてまいりました。

12-1月会計報告	
12月8日時点繰り越し	109,170
スマイル・食事代	5,030
会費	62,000
まつりつくば収益	20,000
各種献金	▲1,000
例会食事材料費	▲2,000
1月10日残高	193,200

◆ワイズの目的の中に『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、大澤までお申し出ください。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。

1月例会報告

出席者：会員6名（熊谷、片山、柳瀬、村田、稲本、宮田）、メネット：0名、スタッフ：2名、リーダー：0名、ゲスト：0名、出席総数：8名、
在籍者会員数8名、会員出席率：75%

*茨城クラブの現況（2020/2/1時点）

会長：熊谷 副会長：片山・柳瀬
書記：村田 会計：稲本
会員：石橋・金子・宮田

【熊谷会長 お祝い】

昨年9月に熊谷会長に初めてのお孫さんが誕生されましたので、名入りのタオルをワイズメンバーより進呈いたしました。健やかに成長されることを一同祈念しております。（写真は割愛いたします）

【茨城 YMCA 報告】

1月の予定
4日 事務所引っ越し
9日 主任会
11-13日 ファミリースキーキャンプ
14日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
18日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」
21日 職員礼拝・職員会
24-25日 全国YMCA教育・保育部会
25-26日 全国YMCAアフタースクール部会
27-28日 主任保育士研修
28日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
29-30日 東日本職員研修
2月1日 全体職員会・懇親会

2月の予定

1日 理事会・全体職員会・懇親会
3日 早天祈祷会
3日 主任会
4日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
8日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
15日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
15日 児童クラブ保護者会・新入生オリエンテーション
18日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
18日 職員礼拝・職員会
21-25日 日中韓平和セミナー
22-24日 はじめのいっぽスキーキャンプ
26日 ピンクシャツデー
29日 障がい児者自立支援活動「たんぽぽクラブ」

【編集後記】

中国武漢で発生したコロナウイルス禍が、アジア一円に深刻な影響をもたらしております。なんとなく、9年前の東日本大震災の雰囲気を出してしまいます。必要な対策はとりつつも、必要以上に委縮することなく普段通りの生活・経済活動を心がけたいものです。

SARS ウイルス禍の頃と比べても、中国と日本との結びつきも強くなり、直接的な影響を受けることも増してはおりますが、グローバルな国家どうしの結びつきこそがお互いをしなやかに強くするものと信じております。

<出張先の沖縄にて、名物「ちゃんぽん」>

